

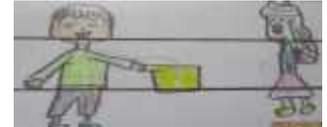


かのう学校通信

東御市立和小学校 文責:教頭

支えていただいた地域の皆様、1年間ありがとうございました

3学期は新型コロナウイルスの感染拡大で、地域の方と一緒に学習や活動を行うことがほとんどできませんでした。とても寂しかったです。何よりも残念なことは、たくさんお世話になったことへのお礼を直接伝えられなかったことです。そこで、和小学校児童全員で、お世話になった方々に感謝の気持ちを伝える手紙を書き、お渡ししたいと考えました。子どもたちの思いが少しでも伝われば嬉しいです。部を紹介します。



和んぱく見守り隊のみなさんへ

◇夏の暑い日も冬の寒い日も、雨がふっていたらかさをさしてぼくたちを見守ってくれて本当にありがとうございました。朝早くから立っていて、気持ちいいあいさつをしてくれて、本当にありがとうございました。

◇わたしは見守り隊の人たちの元気とかでわたしもがんばろうと元気が出ます。これからもよろしくお願いします。

◇登下校の時、いつも時間を教えてくれてありがとうございます。これからもよろしくお願いします。

◇いつも「おはよう、行ってらっしゃい。」と言ってくれてありがとうございます。

◇わたしは、小学生になって、ここまでしてくださる人がいることを知りました。いそがしい中、わたしたちを安全に登校させてくださって、本当にありがとうございます。

◇不しん者が出た時は、みんなのことを心配して見回りにでてくれてありがとうございました。これからもよろしくお願いします。

◇みなさんのおかげで、けがなく登校できたので感謝しかありません。みなさんの姿を見て、カッコいいなあと思いました。本当にありがとうございました。

◇学校帰りでつかれている時に「おかえり」や「こんにちは」と言ってもらうととてもうれしいです。これからもよろしくお願いします。

◇ぼくは、和んぱく見守り隊のみなさんがいるだけで安心して登校できます。寒い中見守ってくれて本当にありがとうございます。

◇毎日毎日いやな顔一つせず、いつも笑顔で接していただいて朝から気分もいいし、帰りも気持ちよく帰れました。本当にありがとうございました。

◇車が通ったりした時に誰かが行こうとした時に優しく声をかけてくれたりしているのを見て、自分も気をつけたいと思いました。この6年間私たちを見守ってくださり、ありがとうございました。

◇暗い気持ちで登校している時に見守り隊の方に「最近暑いね〜。」とか「学校では何して遊んでいるの?」と気軽に話してくれて、自然と心が軽くなりました。今ではとても明るい気持ちで登校できるようになりました。本当にありがとうございました。



教育支援ボランティアさんたちへ



◇いつも知らないことをいっぱい教えてくれてありがとうございます。そのおかげでいろいろ勉強になりました。これからも知らないことをいっぱい教えてください。

◇いつもつだってくれてありがとうございます。おかげでいつもこまらずできています。本当にありがとうございます。これからもおねがいします。

◇べん強でわからなかったときに〇〇先生が来てくれて、わかりやすく教えてくれてありがとう。それでぼくも自しゅべんきょうをがんばられて、かん字や九九がスラスラ書けるようになりました。これからもよろしくおねがいします。

◇ぼく、〇〇先生みたいにボランティアの先生になりたいから、また来たらボランティアのことをしりたいから、おねがいします。

◇ギコギコトントンの時、〇〇先生からアドバイスをもらってうまくできました。今も家にかざってあります。

◇九九じしょのときに「がんばって。」と言ってくれてありがとうございました。ぼくはそのことばにせ中をおしてもらえました。〇〇先生、来年度もよろしくおねがいします。

◇〇〇先生のことをもっとしりたいという気もちがでて、どんどんますますしりたくなりました。来年度になったらまた会えるでしょうか。

◇おり紙を教えてくれてありがとうございます。来年も来てください。

◇計算にこまっている時に教えてくれてありがとうございました。面白かった事は、ぼくがそそっかしいと「そそっかしいね。わたしにこてる。」と言ってくれたことです。



花壇・栽培活動でお世話になった地域のみなさんへ

【和地域づくりの会のみなさんへ】

◇ぼく達和小学校の花だんやお花の手入れ、ハロウィン用のカボチャなどなど、ぼく達は本当にお世話になりました。花だんのお花は、学校のふんい気や気分がよくなる絶対にかかせない物でした。本当にありがとうございました。

◇僕たちが知らない間に花だんの整備をしてくれてありがとうございました。先生から地域づくりの会のみなさんが植えてくれたと聞きました。本当にありがとうございました。

◇毎朝学校に来ると花だんの花がきれいで今日もがんば



ったです。

【和地区農村支援センターのみなさんへ】

◇玉ねぎのしゅうかくの時、ぬき方を教えてくださってありがとうございました。おかげで食べた時はすごくおいしかったので、「ぼくたちでもこんなにおいしい玉ねぎをつくれるんだ。」とびっくりしました。ほんとうにありがとうございました。



ろうという気持ちになります。いつも花が咲いていてとてもうれしいです。

◇大きなカボチャをありがとうございます。そのカボチャでジャックオーランタンをつくりました。みんなで作るのはとても楽しか

◇農村支えんセンターの方々がおしえてくださったおかげでおいしく玉ねぎができてうれしかったです。たまねぎがにがてなわたしでもたべられてうれしかったです。

◇玉ねぎだけじゃなく、ちがうことも教えてくださいましてほんとかんしゃしています。すこしは知っていた事もあったけど、知らない事もたくさん知れて、とてもいいけいけんになりました。ほんとにありがとうございました。

◇鳥が玉ねぎをあらしにこないように、ネットもはって来てありがとうございます。また、4年生になってもおせわになるかもしれないので、その時はよろしくおねがいます。

◇りっぱな大きい玉ねぎがとれました。ピカピカでとてもきれいでした。また畑をやる時たすけてください。



い



【東上田農地等多面的機能保全会のみなさんへ】

◇私達が手伝ったのはほんの少
しでしたが、ぶどうづくりの大変

さがとてもよく分かりました。自分達でしゅうかくしたぶどうを家族に食べてもらった時に「おいしい！」と言ってもらったのでうれしかったです。またやる機会があればやってみたいと思いました。

◇ふさきりや袋かけなどをしてとても楽しかったけど、とても
つかれました。ぼくはこの作業以外もあるんだと思い、ぶどうづくり

の大切さを実感しました。いただいたぶどうはおいしかったです。ありがとうございました。

◇初めてのぶどう栽培、大変なことがたくさんありました。上を見上げすぎて首が痛くなってしまったり、低いところをやる時はこしを曲げなきゃいけないくて、こしが痛くなったりぶどう農家の方はこんな作業をしているんだと思うとただ感激するばかりです。コロナという難しい条件の中、ぼくたちにぶどうの栽培という貴重な経験をさせていただき本当にありがとうございました。

◇できた時はとってもうれしくて、全校みんなにおいしいぶどうを届けられるなと思いました。本当にありがとうございました。



さ

マルーシカの会・親子文庫のみなさんへ

◇覚えるのは大変だと思いますが、聞きたいので読んでください。来年も楽しみにしています。

◇マルーシカの方々を読んでくださった絵本を読みたくなりました。来年もよろしくお願いします。

◇読み聞かせをしてくれて、ぼくももっと本がすきになって、図書かんがすきになりました。これからも楽しみにしています。

◇学校で朝の会が「マルーシカの会」と黒板で書かれた時にはわくわくします。なぜかという、おもしろい、楽しい本が来るからです。またぜひ来てください。

◇いろいろな国のお話が聞けてよかったです。長いお話なのに暗記をするってすごいと思いました。お話が終わったら「あれ、もう終わっちゃったの？」ってもっと聞きたくなりました。

◇マルーシカの会の方々はいつもちがうお話なのに全部覚えていてぼくたちの顔を見ながら語ってくれたのでお話しに引きこまれました。6年間本当にありがとうございました。

◇親子文庫の日、すごくおもしろい本の読み聞かせをしてくれてありがとうございました。お話を聞いてとても楽しい気分になりました。楽しいお話がもっとわくわくするような読み聞かせをしてくれて本当にありがとうございました。とても楽しかったです。

◇ぼくが親子文庫で一番心にのこっているのは、本のくまの話とすごくきれいなとんぼの写真を見せてくれたことです。青色のとんぼを見て、すごくきれいだなと思いました。

◇親子文庫の方には私が普段読まないような絵本を読んでもらえて沢山のことが心に残っています。長い本が好きになったのも本に興味を持てたのも親子文庫の方のおかげだと思います。

第三木材のみなさんへ～桜の木の乾燥・製材～

夏休み、空一面にあふれ出しそうなほどたくさんの青々とした葉をつけた桜が4本、児童館建設のために伐採



されました。やむをえないですが、職員室から見る風景が一変しました。「とうとうこの日が来てしまった…。」と私たち職員も何とも言えない寂しい気持ちになりました。子どもたちは、夏休み前から「せめて、桜の木を形にして残したい!」という願いをもっていました。その思いにこたえてくださったのが第三木材さんでした。切断した桜の木をわざわざ取りに来てくださいました。「広葉樹はやったことがないから、どうなるか自信がないけど…。」担当してくださったNさんが言いました。「何とかお願いします!」とお願いすると「やれるだけやってみます。とりあえず、できるだけ反ら

ないように乾燥させるのに時間をください。」とこたえてくれました。2月のとても寒い日の夕方、Nさんが美しく仕上がった材を玄関前に届けてくださいました。

卒業前の忙しい時期でしたが6年生が思いを込めて学校中の教室や部屋のネームプレートはその材を使って作ってくれました。そして、3月14日、みんなで和小的の桜でできた素敵なプレートを取り付けてくれました。6年生が和小的を巣立っていく3日前のことでした。プレートの下部には、思いを込めて制作した6年生の名前が書かれています。



◇私たちが1年生の時から見えてきた桜が切られ、とても悲しかったですが、こうしてクラスのプレートをつくることができました。第三木材のみなさんが乾燥や製材をしてくださったおかげです。ありがとうございました。

◇和小的の桜の木なので、和小的の一部になってとてもうれしいです。

◇乾燥と製材ありがとうございました。おかげで一生涯残るようなクラスのプレートができました。製材をお願いした時から、いつ出来上がるかとワクワクしていました。とてもいいものができました。製材していただいた木は、あますことなく使いたいです。

◇僕たち和小的学校の桜の木は毎年きれいで立派な木でした。切られることになってしまって、使いみちが決まっても僕たちだけではできないことがあり、第三木材さんには本当に感謝しています。おかげで、教室や倉庫などのネームプレートにすることができました。そして、僕たちの心に残りました。本当にありがとうございました。



◇初めて加工された桜の木を見た時、すごくきれいに出来ていてびっくりしました。あんなゴツゴツしている木から、きれいな形に出来るなんてすごいと思いました。長時間かけて製材してくれたものなので、大切に仕上げていきたいです。

◇和小的の桜で卒業記念品がつくれてうれしいです。これも第三木材のみなさんのおかげです。ありがとうございました。

◇桜の木を切られた時はとても悲しかったけれど、木で何かをつくと聞いた時にはとてもうれしい気持ちでした。桜の木をかんそうさせてとどけてくださったと聞きました。本当にありがとうございました。

◇第三木材さんのおかげで和小的の卒業生として、プレートを残すことが出来ました。ありがとうございました。

和んぱく見守り隊や教育支援ボランティアの皆様をはじめ、地域の皆様には今年度も大変お世話になりました。来年度はみなさんと直接触れ合える時間がたくさんとれることを子どもたちも職員も心より期待しております。



3月24日(木)の6:00、12:00、19:00から和小的の卒業式がUCVで放送されます。ぜひ見てくださいね!